

飯坂町財産区 施設設備更新スケジュール 7年工期(案)

No	項目	設計・工事等	事業費 (積算額)	R4			R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15		
				12月	1月	2月													
1	調査	財産区施設設備更新調査業務	3,454,000																
		【環境省補助金(高効率化改修)採択上限額】	△2,355,000																
2	設計	水中ポンプ設計業務委託(24号)	1,738,000																
3	設計	水中ポンプ設計業務委託(一本松)	1,760,000																
4	設計	水中ポンプ設計業務委託(20号)	1,738,000																
5	設計	水中ポンプ設計業務委託(筑前)	1,738,000																
6	設計	水中ポンプ設計業務委託(小学校南)	1,738,000																
7	設計	大門集湯槽設計業務委託	2,530,000																
8	設計	八幡動力室設計業務委託	1,100,000																
9	工事	水中ポンプ転換工事 24号(⇒大門集湯槽)	15,290,000																
10	工事	水中ポンプ転換工事 一本松(⇒大門集湯槽)	33,000,000																
11	工事	水中ポンプ転換工事 20号(⇒学校北分湯槽)	15,290,000																
12	工事	水中ポンプ転換工事 筑前(⇒大門集湯槽)	15,840,000																
13	工事	水中ポンプ転換工事 小学校南(⇒学校北分湯槽)	16,280,000																
14	工事	八幡動力室SC設置工事(エア管接続工事を含む)	12,540,000																
15	工事	新大門集湯槽建築工事	5,500,000																
16	工事	新大門集湯槽設備工事(本管移設工事を含む)	55,110,000																
17	設計	叶屋分湯槽設計業務委託	1,320,000																
18	設計	湯野分湯槽設計業務委託	1,320,000																
19	工事	新叶屋分湯槽建築工事	15,950,000																
20	工事	新叶屋分湯槽設備工事	6,820,000																
21	工事	新湯野分湯槽建築工事	16,280,000																
22	工事	新湯野分湯槽設備工事	8,140,000																
23	設計	飯坂小学校東側送湯管(石綿管)更新設計	1,500,000																
24	工事	飯坂小学校東側送湯管(石綿管)更新工事	13,600,000																
25	保全	水中ポンプ更新工事(③5,000,000円×5本)5年ごと	17,500,000																
		事業費計	263,622,000				3,454,000	12,342,000	48,290,000	31,130,000	28,820,000	63,250,000	48,690,000	13,600,000	7,000,000	7,000,000	3,500,000	0	0

令和3年度
繰越残高
116,942,611

年度	事業費 (千円)	項目	内容
R5	12,342	設計	・水中ポンプ5本 8,712千円 ・大門集湯槽 2,530千円 ・八幡動力室 1,100千円 (大門動力室廃止による代替施設)
R6	48,290	工事	・24号源泉 15,290千円 ・一本松源泉 33,000千円
R7	31,130	工事	・20号源泉 15,290千円 ・筑前源泉 15,840千円
R8	28,820	工事	・小学校南源泉 16,280千円 ・八幡動力室SC設置 15,840千円
R9	63,250	設計 工事	設計 ・叶屋分湯槽 1,320千円 ・湯野分湯槽 1,320千円 工事 ・大門集湯槽建築5,500千円、設備55,110千円
R10	48,690	設計 工事	設計 ・飯坂小東側送湯管 1,500千円 工事 ・叶屋分湯槽建築15,950千円、設備6,820千円 ・湯野分湯槽建築16,280千円、設備8,140千円
R11	13,600	工事	・飯坂小東側送湯管13,600千円

(備考)

- 水中ポンプ化のメリット
- ①安定供給の実現
- ②電気使用料の削減(R9以降 年△8,851千円)
- ③メンテナンス費用の削減(R9以降 年△1,487千円)
- ④不純物が混じらない温泉供給が可能